

(様式第1号)

エネルギー供給温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	SBパワー株式会社				
代表者名	氏名	高洲 史弥	役職名	代表取締役社長 兼 CEO	
主たる事務所の所在地	〒105-7529 東京都港区海岸一丁目7番1号				
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/>	条例施行規則第15条第2項に該当する小売電気事業者			
	<input type="checkbox"/>	その他の事業者			
主たる事業の概要	全国で電力小売事業の展開及び、新電力支援事業を行っております。 電力小売事業では、一般のご家庭や法人のお客様に対し、ライフラインの一つである電気を安定的にお届けしています。 また、新電力支援事業では、電源供給や需給管理、カスタマーサポートなどの新電力事業を支援するアウトソーシングサービスを提供しております。				
		基準年度実績	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
電力供給量(総量)	千kWh	7,513,085	5,901,497	5,420,681	
電力供給量(長野県)	千kWh	99,185	68,300	63,703	

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2022	年度	計画期間	2023	年度～	2025	年度
報告対象年度	2024	年度					

3 公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	〒105-7529 東京都港区海岸一丁目7番1号 時間：9時～17時（土日祝・年末年始除く） 担当部署：電力マネジメント部需給運用課 電話番号：03-6895-0023
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧 (閲覧場所・時間等)	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 エネルギーの供給に係る地球温暖化対策のための基本方針

当社の親会社であるソフトバンクはSDGsの課題解決を重要な経営課題と捉え、強みであるテクノロジーの力をベースとした事業活動・企業活動を通じて、国際社会が追求する社会課題の解決に貢献し、企業価値の向上と持続的な社会の実現に取り組んでいます。

具体的には、マテリアリティ（重要課題）の1つに「テクノロジーのチカラで地球環境へ貢献」を定めており、その中で当社は課題解決のため以下2つのKPI目標を設定して再生可能エネルギーの利用促進、および一般の需要家への節電の呼びかけによるCO2排出量の削減を行っています。

①社会全体のCO2削減への貢献：

節電アプリなどを通じた家庭向け節電サービスの普及・拡大

②再エネ電力プランなどの提供による再生可能エネルギーの提供推進

5 エネルギー供給温暖化対策計画の推進に係る体制

再生可能エネルギーの活用や省エネサービスの提供など、エネルギー供給により温暖化対策を推進する体制を本社内に構築しております。

- ・再生可能エネルギーの調達・供給・蓄電池を活用したエネルギーマネジメントの企画、推進を行う部門
- ・節電・デマンドレスポンスサービスの企画・開発を行う部門

6 供給するエネルギーの製造等に伴い排出される二酸化炭素の量の削減に関する目標等

基準年度	基礎排出係数	0.000503	t-CO ₂ /kWh
2022年度	調整後排出係数	0.000511	t-CO ₂ /kWh
目標年度	目標排出係数	年度水準	t-CO ₂ /kWh
2025年度	目標削減率	-	%
目標設定に関する説明	環境に配慮したプラン「自然でんき」の提供継続と、非FIT電源の調達や非化石証書の購入を行います。 また、ソフトバンク株式会社の携帯電話基地局へ非化石証書を用いた再エネ電気の提供を行います。		
第一年度	基礎排出係数	0.000468	t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数	0.000532	t-CO ₂ /kWh
2023年度	削減率	6.95	%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量	2,760	千t-CO ₂
排出係数等の増減理由	<p>■基礎排出係数 環境負荷の低い電源を調達できたことにより低下しました。</p> <p>■調整後排出係数 非化石証書の調達量は増加しておりますが、販売電力量が減少したため前年度比上昇しました。</p>		
第二年度	基礎排出係数	0.000462	t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数	0.000610	t-CO ₂ /kWh
2024年度	削減率	8.15	%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量	2,506	千t-CO ₂
排出係数等の増減理由	<p>■調整後排出係数 非FIT非化石電源の調達量が増加したため前年度比上昇しました。</p>		
第三年度	基礎排出係数		t-CO ₂ /kWh
	調整後排出係数		t-CO ₂ /kWh
2025年度	削減率		%
	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO ₂ 量		千t-CO ₂
排出係数等の増減理由			

(様式第1号)

7 上記6の目標を達成するための措置

非化石証書を購入し、実質再生可能エネルギーの提供を行うことで、温室効果ガスの削減を図ります。

具体的な取り組みとして、家庭向け実質再生可能エネルギー100%の電力プラン「自然でんき」などの提供と、ソフトバンクの携帯電話基地局への実質再生可能エネルギーの電気の提供を通じて、温室効果ガスの削減に努めます。

また、エネルギー供給構造高度化法に基づき設定される非化石電源の調達比率達成のために、非化石証書を購入します。

8 調達する電気の電源構成に関する見通しと実績

区分	調達する電気の電源構成の割合 (W・h比)					
	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%
基準年度	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	%
	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 ()	%
2022 年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%
最終年度 における 見通し ^{※1}	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	%
	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 ()	%
2025 年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%
第一年度	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	%
	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 ()	%
2023 年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%
第二年度	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	%
	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 ()	%
2024 年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%
第三年度	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	%
	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 ()	%
2025 年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%
備考	電源構成は調達環境により流動的となるため、非公表とさせていただきます。					

※1 「最終年度における見通し」欄には、基準年度時点における事業者の電気の調達計画等の見通しに基づき、特定期間の最終年度を算定期間とする電源構成の概算の見込み割合を記載する。

※2 「FIT電気」とは、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく認定施設から買い取られた電気で、その調達費用の一部が全電気利用者が負担する賦課金により賄われている電気を指す。

※3 「卸電力取引所」とは、電力の卸取引を行う取引所であって、電気事業法第97条第1項に規定される指定を受けた卸電力取引所を指す。

(様式第1号)

9の1 再生可能エネルギー源により発電された電気の調達量に関する見通しと実績

区分	調達量			再生可能エネルギー源の種類 (内訳)					
				電源	種類別調達量				
	県内分		再生可能エネルギー 電気 (FIT電気を除く)		FIT電気				
基準年度	25,827	千kWh	0	千kWh	太陽光	1,463	千kWh	24,364	千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他		千kWh		千kWh
2022 年度				()					
最終年度 における 見通し		千kWh		千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他		千kWh		千kWh
2025 年度				()					
第一年度	30,771	千kWh	0	千kWh	太陽光	7,775	千kWh	22,996	千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他		千kWh		千kWh
2023 年度				()					
第二年度	557,594	千kWh	0	千kWh	太陽光	12,548	千kWh	19,736	千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力	525,310	千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他		千kWh		千kWh
2024 年度				()					
第三年度		千kWh		千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他		千kWh		千kWh
2025 年度				()					
備考	見通しにつきましては今後の電源確保に影響するため、非公表とさせていただきます。								

9の2 再生可能エネルギーの普及・供給拡大に関する取組

家庭向けに実質再生可能エネルギー比率100%の電力プラン「自然でんき」を提供し、親会社であるソフトバンクの携帯電話基地局にも実質再生可能エネルギーを供給しています。また、追加性のある再生可能エネルギーの長期調達を行うことで、今後は再生可能エネルギーを安定的に確保し、供給の拡大を目指していきます。

10 エネルギーの供給に係る温室効果ガス排出の量の削減の研究と取組

以下の取組みを行い、温室効果ガス排出削減を実施。

- ・家庭向け実質再生可能エネルギー100%の電力プラン「自然でんき」などを提供
- ・「自然でんき」1契約につき当社から毎月50円の活動支援金が拠出され、森林保全活動を支援
- ・ソフトバンクでんきをご契約のお客さまに対してゲーム感覚でおトクに節電ができる「エコ電気アプリ」を通じて需要家に節電を呼びかけ、電力の使用量を抑制
- ・親会社であるソフトバンクの携帯電話基地局への実質再生可能エネルギーの電気の提供
- ・エネルギー供給構造高度化法に基づき設定される非化石電源の調達比率達成のために、非化石証書を購入

11 需要家の省エネルギー対策の推進に関する取組

区分	実施内容
高効率機器の普及促進	なし
家庭・事業者の省エネルギー対策への協力	ソフトバンクでんきをご契約のお客さまに対してゲーム感覚でおトクに節電ができる「エコ電気アプリ」を無償で提供しています。アプリを通じて、お客さまへ節電アドバイスや節電量に応じた節電ポイントを提供することで、電力の使用量を抑制し、温室効果ガス排出量の削減を推進いたします。
その他	なし

※ 需要家に対して節電や省エネを誘導する料金体系を導入している場合は、「その他」に記載する。

(様式第1号)

12の1 地域との連携に関する取組の実施状況

基準年度までに実施した内容	特にございません。
第一年度実績	特にございません。
第二年度実績	特にございません。
第三年度実績	

12の2 その他、温暖化対策に関する取組の実施状況

区分	実施内容
基準年度までに実施した対策	弊社は脱炭素社会を推進する「デコ活」へ参画しており、また実質再生可能エネルギーを供給するプランである「自然でんき」という実質再生可能エネルギーを供給するプランを提供しています。 このプランは実質再生可能エネルギーを需要家に提供するだけでなく、SBパワーから1契約につき毎月50円の活動支援金が拠出され、森林保全活動が支援されます。これにより、温室効果ガスの排出量を削減し、地球温暖化の予防に貢献しています。
第一年度実績	基準年度までに実施した対策と同様の対策を実施 上記に加え、脱炭素社会を推進する「デコ活」へ参画
第二年度実績	基準年度までに実施した対策と同様の対策を実施 上記に加え、脱炭素社会を推進する「デコ活」へ参画
第三年度実績	

(様式第1号)

1.3 自由記載欄

A large rectangular area with a light green background and a black border, intended for free text entry. The area is currently empty.